

分科会開催報告書

報告日 令和7年2月27日

報告者 西村康枝

分科会名 浮雲俳句会

開催テーマ 第192回浮雲俳句会

開催日時 令和7年2月23日（日）午前10時～12時

開催場所 いきいきセンター
晴嵐かなざわ

参加人数 浮雲俳句会会員 11名 欠席者 3名

実施内容

第192回例会は兼題「駅」の1句、当季雑詠3句、合計4句。

句会は。重九会員による選句の披講後、会員各々が選んだ特選句の選評、続いて特選に選ばれた作句者のコメント。

月当番による合評後、意見・質問・添削等活発な意見交換がなされた。

「添削・推敲チェックシート」「俳句作句のあれこれ一句一章、二句一章他について」学習。
出席者全会員により、特選句8句を選ぶ。

特選句

冴返る外へ一步の戸の重さ	和 女
鳶ゆるり馬の背洞門春怒涛	あきえ
紅直す終着駅や日永旅	十 九
梅が香や妻と二人の退院日	三 旦
一粒を噛めば福豆妣の味	えいこ
初蝶やせせらぎに乗るバレリーナ	十 九
春めくや綿菓子ひとつ雲となる	和 女
耕人の返す土の香広これり	えいこ

次回の予定

令和7年3月23日（日） 午前10時～12時

第193回例会は、いきいきセンター晴嵐かなざわ

投句は4句。兼題「風」の1句、他に当季雑詠3句。

披講 二点会員